



テキサスとテネシー

このたび弊グループUnited GIPsの代表である宮川より引き継ぎまして、マンズリーニュースを担当させて頂くことになりました加藤奈津子と申します。米国ワシントンDCのダウンタウンに位置するUnited IP Counselors, LLCに勤務しており、米国の特許情報や生活などを中心に発信していければと考えています。どうぞよろしくお願い致します。

今回は初投稿となりますので、自己紹介もかねて、私の米国における家族を紹介させて頂きたいと思えます。

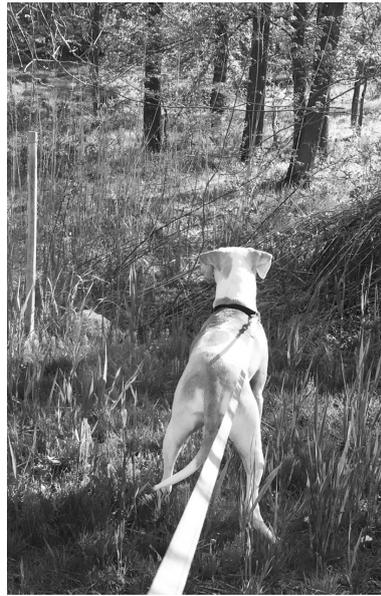
まずは私のアメリカ人パートナー（通称マック）。テキサス州出身の彼は、「騎士道精神まっしぐら！」「男はいつでもどこでもやせ我慢！こうあるべき！」という考えを持った実直かつ時にユニークな人物です。マックによりますと、男のクルマはツードアでなければならず、男の犬は大型犬でなければならないそうです。

この主義にしたがって、マックは大型犬の代表格とも言えるラブラドルレトリバー（推定3歳半の雄犬、スレーター）を飼っています。PETSMARTのマッチング・サービスを利用して、テネシー州のシェルターに保護されていたスレーター（当時推定1歳）を紹介してもらったそうです。なお、PETSMARTはアメリカの大型ペットショップですが、保護された犬・猫の引き取り先を探すサービスやイベントを積極的に行っています。また、アメリカではペットを飼う場合はシェルターから引き取るが多いため、こうしたマッチング・サービスは人々の生活

に広く浸透しています。まずはスレーターの写真や情報がこちらにメールで送られてきて、こちらからは家族構成や住居（飼育に適していることを確認するため）を先方に知らせ、無事にマッチングが成立しました。そこからスレーターは、ほかの保護犬たちと一緒に、長時間の道程をトラックに揺られ、私たちの住むメリーランド州へ……捨てられて彷徨っていたところを保護された犬のため、最初のころはとても怯えていました。

しかしそこはアメリカ南部出身の男同士（人間と犬、という些細な違いはありますが）、すぐに心が通じ合い、固い絆で結ばれました。一方、日本国鳥取県出身である私とは……生まれてこのかた、ペットを飼ったこともなく、さらに大型犬ということで、若干の不安はあったものの、そんな不安はすぐに消えました。いまでは、「子はいかすがい、犬は生きがい」とラッパー風情で韻を踏んでしまうくらいに、スレーターを溺愛しています。正直な話、自分で産んだ息子を育てている時ですら冷静だったため、「人の子、自分の子の垣根なく、満遍なく愛を与える博愛主義者」を自称していましたが、愛犬のことになると、ここまで理性が崩壊するとは……自分でも驚いています。犬の話題が出ると、「うちの子を他の犬と一緒にしないで」と口を滑らせてしまうほど、いまやすっかり選犬意識の強い母へと（正確には飼い主ですが）変貌してしまいました。

こんな大事なわが子ですから、家を空ける時には、ステイ・ペットというホテルに預けることにしています。ここは、スパやデイケ



アのサービスまで兼ね備えた高級ペット・リゾートで、人間用の安ホテルよりも高い宿泊費を取ります（参考まで：犬用高級ベッドや個別のプレイエリアを完備した部屋に、入浴やエクササイズのためのサービスがついた『ガーデン・ヴィラ』プランが95ドルです。さすがにスレーターにはスタンダードプランを選択しています）。なお、ペット用的高级ホテルはアメリカの大都市を中心にここ数年、人気上昇しており、ペット用のラグジュアリー・マーケットは大盛況のようです。

このように、私やマックをはじめ、愛犬のことになるに我を忘れる人間は多いですが、その愛が常軌を逸した場合、社会問題を引き起こすこともあります。ワシントンDCのある私立大学では、愛犬を連れて大学構内に入る人が増え、キャンパスがドッグ・パークと化してしまっただけで、「大学に関係のない人たちが犬を遊ばせ、糞を放置している」と学生が地元テレビ局に訴えました。すると、愛犬家のひとりが「そんなに犬が嫌なら大学のキャンパスごと引っ越せ！」と暴言を吐いたため、問題がさらに大きくなり、大学の理事長が犬の出入りを禁じる声明を出す、という事態にまで発展しました。犬を愛するにせ

よ、人間を愛するにせよ、失っていいのは理性まで。正気まで失ってはいけません……幸い私もマックも、正気までは失っていませんので、周囲の迷惑にならないよう、スレーターの躰はきちんとしていますし、スレーターが「わがままボディ」（肥満ともいう）にならないよう、食事にも気をつけています。

大きくて、優しく、温かくて、たまに拗ねて……こんなにも可愛いと思えるものがこの世に存在するとは思ってもいませんでした。始まったばかりの愛犬家人生ですが、健やかなるときも、病めるときも、真心を尽くしてスレーターとともに生きることをここに誓いたいと思います。

筆者紹介



加藤奈津子（かとうなつこ）

世界各地に展開するUnited GIPsの米国グループ事務所 United IP Counselors, LLC代表。米国パテント・エージェント。京都大学法学部卒業。ワシントンDCのジョージワシントン大学大学院にて米国知的財産法の修士号を取得するとともに、パテント・エージェント受験資格を得るに十分な技術系の単位を米国の大学にて取得。趣味はスポーツ観戦。ワシントンDC近郊在住。